

平成 20 年 11 月受託研究審査委員会の結果について

受託研究審査委員会第 2 委員会
委員長 是恒 之宏

先に申し込みのあった新規自主研究、継続自主研究について独立行政法人国立病院機構 大阪医療センター受託研究取扱規程第 4 条第 1 項、国立病院機構 大阪医療センター受託研究審査委員会細則第 5 条第 1 項および同第 5 条第 3 項に基づき、平成 20 年 11 月 25 日審議を行った。

新規自主研究「QOL と効用値をアウトカムとした白内障手術の効用効果に関する多施設共同研究」、「ワルファリン至適用量に対する遺伝子多型と食事の影響の検討」、「Stage IIIA、IIIB 胃癌に対する術後補助化学療法としての S-1+CPT-11 併用化学療法の第 II 相臨床試験 - Feasibility に関する検討 - 」については修正の上承認とした。

再審査申請課題「悪性グリオーマに対する樹状細胞ワクチン療法の安全性と有効性の評価」については、確認事項 3 点について再度審議したが、安全性に関しては倫理審査委員会の承認を得ることとした。

実施計画書記載内容等変更報告 11 課題については変更を承認した。

継続自主研究 17 課題については、特に問題なく継続実施を承認した。